



# 2027年度

## 早稲田大学大学院法学研究科

### 入学試験要項

2027年4月入学  
修士課程 学内AO入試（第1期）

早稲田大学

## ●早稲田大学大学院法学研究科 修士課程学内 A0 入試について

早稲田大学大学院法学研究科は、2019 年度入試より早稲田大学の卒業予定者、および卒業後 2 年以内の卒業者を対象として、学内 A0 入試を行っております。

本研究科は、社会におけるすべての場面や分野で問題となる法律学の研究においては、多様な専門やバックグラウンドを有する人材が必要であるとの考え方から、これまでも多くの入学試験制度によって、全世界より優秀な人材を受け入れてきました。また 2018 年度からは先端法学専攻 (LL. M.) を発足させることによって、さらにその受け入れの幅を広げ常に優秀な人材を積極的に確保してきております。これにより、本研究科は早稲田大学内においても、もっとも多様で優秀な人材が全世界から集まる箇所の一つともいえる、もっとも注目される研究科となっているとあって過言ではありません。そして、われわれは、そのように優秀な人材は、法学系以外の学部をも含め、早稲田大学内や、早稲田大学卒業生にこそ多く存在すると考えました。このため、これらの方々を対象にした A0 入試を行うこととした次第です。

本入試では、学部在学中に執筆された論文（卒業論文等、公開されていなくとも差し支えありません）、研究計画書、推薦書、および口述試験によって選抜を行い、筆記試験は行いません。これは、卒業論文の執筆中に法的な問題点を意識し、その部分をさらに研究したいと考えるようになった方、卒業後にそのような問題点を意識してさらに詳しいことを知りたいと考えるようになった方などを主に想定し、その論文執筆能力と問題意識、これまでの自らの取組等を評価しようとするものです。本研究科は、そのように多様なバックグラウンドを有した、多様な問題意識を有した人材が法学研究科に集まり、法学部出身の学生、社会人の学生、世界各国より集まる留学生などと議論し、切磋琢磨することによって、本研究科の価値がさらに高まると考えております。

高い意欲を持った学生が、本入試制度へ積極的に応募されることを切に願っております。

早稲田大学大学院法学研究科

# 目 次

I. 受験要領 .....	1
II. 入学手続 .....	9
III. 募集専修 .....	10

この「入学試験要項」では、携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチ、スマートグラス、ワイヤレスイヤホン等（Bluetooth、Wi-Fi、データ通信等、日時・時刻以外の情報を送信、受信、または送受信が可能な機能が搭載された機器）をすべて含めて「携帯電話等」と表記しています。

## ○個人情報の取り扱いについて

本学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格発表、入学手続およびこれに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。本学に提出された書類・資料・論文および提供された情報等（「本提出書類等」といいます。）につき、その真正性等について、本学が発行元・提供元および論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすることがあります。志願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとします。これらの他、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、本学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。

なお、本入試においては、株式会社サマデイ（<http://www.samadhi-group.com/>）が提供するオンライン出願システム「The Admissions Office」を使用します。本システムの利用にかかる個人情報の取扱については、以下の内容をご確認いただき、予めご了承の上、出願をしてください。「[The Admission Office 利用規約（早稲田大学）](#)」

# I. 受験要領

## 1. 出願資格

次の (1) または (2) を満たし、かつ (3) の成績要件のいずれかを満たしていることを必須とします。

※ご自身が出願資格を満たすか不明確な場合には本研究科事務所までお問い合わせください。

- (1) 出願時点において、本学に設置された学部を 2027 年 3 月に卒業見込みの者。
- (2) 本研究科入学時点において、本学に設置された学部卒業後 2 年以内の者 (2025 年 3 月以降卒業者)。
- (3) 出願時点において、以下の語学要件を満たしていること。

①法学部卒業生および卒業見込者について、語学科目の平均が 80 点以上であること。

※出願資格の確認は、事前に [gradlaw@list.waseda.jp](mailto:gradlaw@list.waseda.jp) までお問い合わせください。

②法学部以外の学部卒業生および卒業見込者について、語学科目の GPA が 3.0 以上であること。

※GPA は本学が定める計算式で計算して下さい。

※在学時に取得した語学科目について、成績が GPA に反映されない場合はその理由を説明した文書 (書式自由) を作成し、提出してください (ご自身の語学能力を証明する証明書 (TOEIC、TOEFL など) をお持ちであれば併せてご提出ください)。ご提出いただいた書類をもとに、GPA3.0 以上の基準を満たしているか口述試験等で確認することがあります。

障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立ち本研究科までお問合せください。また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合でも、速やかにお問い合わせください。

本学 (学校法人早稲田大学が設置する早稲田大学その他の学校をいう。以下同じ。) の教員は、本学の学籍を有することができませんので注意してください。ただし、規程上認められている場合もありますので、不明点がある場合は所属箇所事務所を通じて本部にお問い合わせください。

## 2. 募集人員

修士課程 民事法学専攻・公法学専攻・基礎法学専攻 各専修若干名

※先端法学専攻は募集しません。

※募集は専修単位で行います。募集専修は P. 10 を参照してください。

## 3. 出願期間・方法

出願期間：2026 年 6 月 1 日 (月) 10:00 ～ 6 月 5 日 (金) 23:59 ※日本時間

出願方法：出願システム “The Admission Office (TA0)” より受け付けます。

※推薦状は推薦者より法学研究科事務所宛 ([gradlaw@list.waseda.jp](mailto:gradlaw@list.waseda.jp)) に直送するよう手配してください。

※出願期間内に必ず入学検定料の支払いおよび TAO 上での出願を完了してください。入学検定料の納入が確認できない場合、また TAO の出願が完了となっていない場合は受理できません。

## 4. 入学検定料 30,000 円

入学検定料支払期間 2026年6月1日 (月) ～ 6月5日 (金) 23:00 ※日本時間

- ・入学検定料は最寄りのコンビニエンスストアで支払ってください。
- ・コンビニエンスストアでの支払いに際しては、事前にパソコンもしくは携帯電話等よりインターネット上の「入学検定料コンビニ支払いサイト」 (<https://e-shiharai.net/>) にアクセスをして所定の申込手続を完了させる必要があります。
- ・支払い終了後、「入学検定料・選考料取扱明細書」の PDF を TAO にアップロードしてください。
- ・支払いは、土日・祝日を問わず、24時間いつでも可能です (納入最終日は「Webサイトでの申込み」は 23:00 まで、店頭端末機での操作は 23:30 までとなります)。ただし、出願期間最終日に出願締切時間が設定されている場合は、締切時間までに支払いを行う必要がありますのでご注意ください。

※家族・知人が代理で手続をする場合でも、必ず志願者本人の情報を入力するようにしてください。

※コンビニエンスストアでの支払いが困難な方は、事前に本研究科まで連絡してください。

# 早稲田大学 コンビニエンスストアでの検定料払込方法

検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」で24時間いつでも払い込みが可能です。

## ① まずはパソコン、スマートフォンで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>



端末の未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。

※入力内容を間違えた場合は、始めからもう一度やり直し、新たな番号を取得してお支払いください。  
申込み完了後に通知する支払期限内に代金を支払わなければ、入力情報は自動的にキャンセルされます。

## ② コンビニでお支払い

- 検定料はATMでは振込できません。必ずレジでお支払いください。
- 「収納証明書」には収納印は押印されません。(コンビニ払込時には収納印は不要です)

**7-Eleven**  
【払込票番号 (13ケタ)】

●レジにて「インターネット支払い」と店員に伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】をお伝えください。  
マルチコピー機は使用しません

●レジにて代金をお支払いください。  
●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

**LAWSON MINI STOP**  
【お客様番号 (11ケタ)】  
【確認番号 (4ケタ)】

Looppiへ  
各種サービスメニュー  
各種代金・インターネット受付 (紫のボタン)  
各種代金お支払い  
マルチペイメントサービス  
【お客様番号】【確認番号】を入力

●端末機より「申込み控え」(レシート)が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。  
●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。  
※画面ボタンのデザイン等は、予告なく変更される場合があります。

**FamilyMart**  
【お客様番号 (11ケタ)】  
【確認番号 (4ケタ)】

マルチコピー機へ  
代金支払い  
番号入力画面に進む  
【お客様番号】【確認番号】を入力

## ③ 出願

出願時には、「入学検定料・選考料 取扱明細書」のPDF  
を出願システム (TAO) にアップロードしてください。

### ■注意事項

- 出願期間を入手要項でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機の場合は23:30までです。
- 一度お支払いされた検定料は、コンビニでは返金できません。
- 取扱いコンビニ、支払い方法は変更になる場合があります。  
変更された場合は、Webサイトにてご連絡いたします。

●検定料の他に事務手数料が別途かかります。※事務手数料は変更になる場合があります。

入学検定料金額	事務手数料(消費税別)
～ 9,999 円	500 円
10,000 円 ～ 29,999 円	570 円
30,000 円 ～ 49,999 円	600 円
50,000 円 ～ 99,999 円	820 円
100,000 円 ～	890 円

「検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお応えできません。詳しくはサイトでご確認ください。

<https://e-shiharai.net/>

## 5. 出願方法

オンライン出願システム「The Admissions Office」(以下、TAO)より出願申請および出願書類の提出を行ってください。  
手順は以下の記載のとおりです。

※TAOへの入力は、出願開始時刻(2026年6月1日(月)10:00 ※日本時間)から可能となります。必ず「出願を完了する」ボタンのクリックまでを、出願期間内(2026年6月1日(月)10:00～6月5日(金)23:59 ※日本時間)に完了するようにしてください。

①TAO(<https://admissions-office.net/ja/portal>)にアクセスし、「会員登録」を選択



② 出願者アカウントを作成



※本入試においては、表示言語は「日本語」を選択してください。

③ 登録を完了

必要な情報を入力した後、登録したメールアドレス宛に登録確認のメールが送信されます。そのメール文中にある「登録を完了する」をクリックしてください。

※なお、TAOへログインすると、トップページに“出願を開始する前に「基本情報」を入力しておく、複数の募集に出願する際に、共通の情報は自動的に反映されます。”(上図赤線参照)との記載が表示されますが、本入試制度においては、TAOの「基本情報」は使用しませんので、入力は不要です。

④ ログイン後、出願受付中の大学の中から「早稲田大学」を選択。



- ⑤ 学部 / 研究科名: 「**法学研究科**」を選択
- ⑥ 募集名: 「**法学研究科 2027年4月入学 修士課程入試 学内AO(第1期)**」を選択
- ⑦ 「**出願を開始する**」をクリックし、必要項目に入力・書類の提出
- ⑧ 全ての入力および書類提出ができたことを確認し、「**出願を完了する**」を選択

※上記画面と申請画面が異なる可能性があります、「出願を完了する」を選択いただければ問題ありません。

※必ず、「出願を完了する」まで実行ください。押し忘れに注意してください。「出願中」の場合は受付ません。

#### <出願上の注意>

- ・入学検定料支払いと出願書類の提出・受理をもって出願が完了します。
- ・出願書類の提出はすべて**Web出願システム(TAO)**で行います。郵送、大学窓口(カウンター)への持ち込みは一切認めません。
- ・出願期間を過ぎた出願は一切受け付けません。
- ・志願者の利用するPC等のデバイスやネットワークの不調等により出願期間内に**出願が完了しなかった場合も、本学では一切責任を負いません。**
- ・出願手続完了の有無に関する問い合わせにはお答えできません。
- ・出願書類に不備や不足書類があった場合は、出願を受理しないことがあります。必要書類が揃っているか十分に確認の上、出願をしてください。また本研究科から連絡があった時はすみやかにその指示に従ってください。
- ・本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為認定の対象となります。不正行為が認められた場合、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。
- ・志望動機やエッセイ、研究計画書等は、本研究科に自分自身について説明する機会となりますので、ご自身で作成してください。生成AIを使用してこれらの書類を作成し、自分で書いたものとして提出した場合、不正行為とみなされる可能性や、選考上の評価に影響を及ぼす可能性があります。
- ・TAOより提出したデジタルコピー(原本のPDF等)が不鮮明で読解不能な場合、書類不備として扱い、出願を受理しないことがあります。証明書等PDFをTAOにアップロードする際はご注意ください。
- ・証明書は氏名・生年月日・国籍等が、パスポートの記載と一致しているものを提出してください。二重国籍による複数の氏名表記がある場合には、同一人物であることを確認できる証明書(全てのパスポートのコピーなど)を併せて提出してください。一致していない場合、出願は受理されません。
- ・改姓のため、証明書等に記載されている氏名が出願時の氏名と異なる場合は、戸籍抄本等公的証明書のコピー(もしくは理由書(書式自由))をご提出ください。合格後、入学手続を行う際には、戸籍謄本等公的証明書原本の提出が必要となります。
- ・出願時に TAO 上で提出する証明書類(卒業証明書・成績証明書等)は、デジタルコピーで可とされていますが、**合格後、入学手続の際には、全ての当該証明書の原本を提出いただきます。**入学手続締切日までに原本が提出されなかった場合、あるいは出願時に提出されたデジタルコピーと内容が異なるものが提出された場合は、入学手続未了とみなし、入学許可を無効とすることがあります。
- ・出願後に、TAOに登録された住所・電話番号・Eメールアドレス等を変更した場合は、速やかに本研究科事務所に連絡をしてください。登録情報を変更したことが原因で本学からの連絡が届かなかったとしても、本学は一切の責任を負いません。

## 6. 出願書類

### (1) 志願票【所定書式】

### (2) 顔写真（縦4：横3）

- ※1. 出願時から3ヶ月以内に撮影したカラー写真（タテ4：ヨコ3の比率・上半身・正面・無帽・無背景・枠なし）をアップロードしてください。なお後述のとおり、入学手続き時には出願時と同じ写真のデータ版をアップロードすることとなりますので、カラー写真データは大切に保管しておいてください。
- 2. マフラーやサングラスなどを着用したままで撮影された写真は受け付けません。ただし、医療上、宗教上の理由で帽子等を着用した写真を提出したい場合は、出願に先立ち、お問合せください。
- 3. 顔写真は、試験当日の本人確認として使用しますので、スナップ写真等の不鮮明な写真や、髪型の違い等により個人の判別・本人確認が困難な写真は受け付けません。
- 4. 顔写真には加工・修正を施さないでください。
- 5. スマートフォン等で個人が撮影・印刷された写真は受け付けません。必ず証明写真（スピード写真可）で撮影してください。
- 6. 入学手続き時に学生証用の写真を別途アップロードすることとなりますが、その際は出願時と同じ写真を使用してください。なお入学手続き時にアップロードした写真は学生証のほか、学内諸手続における本人確認および学内の各種Webサービス等に本人情報として登録しますので、あらかじめご了承ください。
- 7. 提出書類の偽造・虚偽（顔写真の加工・修正等）が判明した場合、不正行為認定の対象となります。

### (3) 研究計画書【所定書式】

### (4) 学部在学中に執筆した論文：本研究科入学後に研究したい分野と関連あるもの。（公開された論文でなくても可。）

### (5) 推薦状1通【所定書式】

※推薦者は学部在学時にゼミなどで指導を受けた教員、もしくはそれに準ずる教員とする。

※推薦状はTAO上の提出ではなく、推薦者より本研究科Email宛（[gradlaw@list.waseda.jp](mailto:gradlaw@list.waseda.jp)）に直接送付するよう、ご自身で手配してください。出願期間前の提出（送付）は認めますが、出願期間後の提出は受け付けません。時間に余裕をもって推薦者に送付依頼をしてください。

### (6) 早稲田大学の「成績証明書・卒業（見込）証明書」

※紙媒体の証明書（原本）を入手し、PDFにして提出してください。入学手続き時に紙媒体（原本）を提出いただきます。デジタル証明書の提出は認めません。

※(1)(3)(5)の所定書式は本研究科ホームページに掲載されたものを使用してください。

※出願時に、本入試要項記載の出願資格を満たすために入学資格取得見込の証明書を提出された方につきましては、入学手続き時に、その資格取得を証明する書類を提出してください。入学試験に合格されても、入学までにその資格取得の証明書を提出できない（入学資格を満たすことができない）場合は、入学を認められませんので注意してください。

※本学では、入学試験の円滑な実施と入学手続の必要上、合理的理由があると判断される必要最小限に留め、戸籍またはパスポート等の公的書類上の性別情報を収集しています。パスポート等の公的書類上の性別が男女のいずれでもない方は、出願に先立ち、法学研究科までご連絡ください。性別情報が可否に影響を及ぼすことは一切ありません。[www.waseda.jp/inst/diversity/support/sexual-minority/](http://www.waseda.jp/inst/diversity/support/sexual-minority/)

## 7. 選考方法：書類審査、および口述試験の結果を総合的に判断して可否を決定します。

## 8. 口述試験

- ・各自の試験日程は、**2026年6月18日（木）10:00**より本研究科Webサイト（[www.waseda.jp/folaw/gradlaw/](http://www.waseda.jp/folaw/gradlaw/)）にて発表します。
- ・受験票は**2026年6月18日（木）以降**、TAO上にアップロードされます。確認できない場合には本研究科（[gradlaw@list.waseda.jp](mailto:gradlaw@list.waseda.jp)）に問い合わせください。なお、受験票は口述試験の際に確認しますので、紙媒体へ出力をして準備ください。
- ・口述試験は**2026年6月30日（火）から7月3日（金）までの期間**でいずれかの1日を本研究科が指定します。口述試験はオンラインにて実施します。詳細は出願が受理された方に対し、登録されたメールアドレスに通知いたします。

## 9. 合格者発表

**2026年7月16日（木）10:00** ※日本時間に本研究科Webサイト [[www.waseda.jp/folaw/gradlaw/](http://www.waseda.jp/folaw/gradlaw/)]にて発表します。

## 10. 留意事項

- ・本研究科への進学が第一志望である方のみ出願できます。
- ・合格者であっても、2027年3月までに学部を卒業しなかった場合には入学を許可しません。

## 【オンライン口述試験の注意事項】

### 1. 概要

- ・原則、Web 会議システム（以下、Zoom）を使用して実施します。試験当日に本学へ来校する必要はありません。
- ・Zoom の利用にあたっては志願者自身に利用設備環境の準備を行っていただきます。必ず以下「2. 注意事項」に掲げる環境が確保できることを確認してください。また、Zoom の利用にあたって生ずる必要経費は志願者の自己負担とします。
- ・本学は試験中のデータを選考に活用するため、録音、録画、撮影のいずれかを行うことがあります。
- ・本学以外の者による録音、録画、撮影は禁止します。

### 2. 注意事項（事前に志願者へ求める機器環境など）

#### ①インターネット接続環境

安定したインターネット回線をご用意ください。回線の安定性の観点からケーブルを使用した有線 LAN システムの利用をお奨めします。

#### ②音声、映像機材

Web カメラ、マイク、イヤホン、スピーカー等を準備してください。パソコン等に内蔵されているものを利用していただいてもかまいません。事前に Zoom のテストミーティング (<http://zoom.us/test>) に参加し、音声・映像の確認をしてください。

#### ③利用場所・面接時間

上記の環境が整えられ、周りに第三者のいない静寂な環境を保つことのできる場所を確保してください。試験開始時間は本学にて指定いたします。個別のご要望には応じかねますので、予めご了承ください。指定時刻までにアクセスが確認できない場合には受験辞退とみなします。

#### ④当日のトラブル対応、注意事項

接続が切れてしまう等の不測の事態により試験の実施が困難と判断される場合、入学志願票に記載の連絡先に本学から電話やメールにて連絡します。連絡内容を確認し、その指示に従ってください。連絡がつかない場合や指示に従わない場合は、当該志願者を試験放棄とみなすことがあります。その場合においても、入学検定料は返還いたしません。試験中に離席した場合、試験放棄とみなすことがあります。また、以下の注意事項を守らない場合は、不正行為認定の対象となります。

- ・手元に置けるものは受験票、筆記用具、メモ帳、無地のハンカチ、箱や袋から出したティッシュペーパーのみです。

#### ⑤Zoom に関する注意事項

- ・Zoom の映像と音声は常に「オン」にし、常に画面に顔全体が映るようにしてください。
- ・試験で使用している機器以外の通信機器は使用しないでください。また、試験で使用している機器で情報を検索したり、Zoom 以外のアプリケーションやツールを使用したりしないでください。
- ・Zoom のバーチャル背景機能は使用しないでください。
- ・周りに第三者がいないことの確認のために、試験の前後及び試験中、カメラを動かして部屋全体を映すことを求めることがあります。その場合は指示に従ってください。
- ・試験中はマスクを外してください。
- ・Zoom の操作方法は以下のサイトをご確認ください。

Zoom サポート：<https://support.zoom.us/hc/ja>

## 【「不正行為」に関する注意事項】

早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、適切な受験環境の保持に努めています。

本学入学試験の受験に際しては、以下に定める注意事項を熟読のうえ、真摯な態度で試験に臨んでください。

- a. 出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等（以下、「本提出書類等」といいます）に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為認定の対象となります。
- b. 次のことをすると不正行為認定の対象となります。
  - ①カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の受験者の答案等を見る、答えを教わる、身体・物品・机等にメモをする、メモを見るなど）。
  - ②試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
  - ③試験時間中に電子機器等の音（着信・アラーム・振動音等）を鳴らすこと。
  - ④試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
  - ⑤試験場において監督員等の指示に従わないこと。
  - ⑥受験者以外の者が受験者本人になりすまして試験を受けること。
  - ⑦その他、試験の公平性・公正性を損なう行為をすること。
- c. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したものとみなします。
  - ・監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
  - ・別室または別席での受験を求めること。
  - ・本提出書類等につき、その真正性等を確認するために、本学が発行元・提供元または論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすること。出願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとする。
- d. 不正行為と認められた場合、次のような対応をとります。
  - ・当該年度における本学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
  - ・当該年度における本学の全ての入学試験の結果を無効とすること。なお、入学後に不正行為と認められた場合は、本学規程に基づき入学取消の対象とします。

以 上

大学が極めて悪質かつ重大であると判断した不正行為については、警察への通報や不正行為者の在籍大学・出身大学・保護者等への報告を行う場合があります。

### 【不可抗力による事故等について】

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻および終了時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については一切責任を負いません。

### 【出願書類および入学検定料の返還について】

一度提出した書類および納入した入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、下記のケースに該当する場合は、入学検定料に限り全額または超過分を返還いたします。該当する方は早稲田大学大学院法学研究科 (EMAIL: [gradlaw@list.waseda.jp](mailto:gradlaw@list.waseda.jp)) まで至急ご連絡ください。なお、以下の条件に該当する場合でもご連絡がない場合やご連絡が大幅に遅くなった場合は返還できないこともありますのでご注意ください。

- 1) 入学検定料を所定額より多く支払った。
- 2) 入学検定料を支払ったが、出願書類を提出しなかった。
- 3) 入学検定料を支払ったが、出願締切後に出願書類を提出した。
- 4) 入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が受理されなかった。

なお、クレジットカードにより入学検定料を納入された場合や、日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

## II. 入学手続

### 1. 入学手続期間

最終合格者に対し、2026年11月下旬頃に入学手続について、書類を発送いたします。

**手 続 期 限：** 2026年12月中旬(予定)

※詳細は合格者に別途お知らせいたします。

※所定の期間内に①入学手続情報の入力<UCARO>、②入学手続料(登録料・学費・諸会費)の納入<銀行振込>、③入学手続書類提出<郵送>の3点を完了することにより、入学手続が完了します。

※「登録料」は、入学者に限り「入学金」に振り替えます。

※手続書類の一部はTAOに登録された住所宛に送付します。住所を変更する場合には、予め必ず連絡をしてください。

※入学手続についての詳細は、2026年11月下旬にお送りする書類「入学手続の手引き」をご参照ください。

※入学手続要項および必要書類は11月下旬に出願時の申告住所に郵送いたします。送り先の住所が変更となる場合には、速やかに法学研究科事務所 ([gradlaw@list.waseda.jp](mailto:gradlaw@list.waseda.jp)) にご連絡ください。

### 2. 2027年度入学者 入学金・学費・諸会費

2027年度入学者 入学金・学費・諸会費

(単位：円)

年度	納入期	入学金	学 費		諸会費				合 計	
			授業料	演習料	学生健康増進 互助会費	学会 入会金	学会費	学友会費		校友会費
初 年 度	入学時 (春学期)	300,000	311,000	1,500	1,500	5,000	1,000	1,250	—	621,250
	秋学期	—	311,000	1,500	1,500	—	1,000	1,250	—	316,250
	計	300,000	622,000	3,000	3,000	5,000	2,000	2,500	—	937,500
第 2 年 度	春学期	—	461,000	1,500	1,500	—	1,000	1,250	—	466,250
	秋学期	—	461,000	1,500	1,500	—	1,000	1,250	40,000	506,250
	計	—	922,000	3,000	3,000	—	2,000	2,500	40,000	972,500

- (注意) 1. 本学、本学大学院または専攻科の在学、卒業、修了または退学者が再度入学する場合、登録料が返還されます。詳細については、合格者に送付される書類「入学手続の手引き」をご参照ください。
2. 早稲田大学法学部等に在籍したことがある場合は、学会入会金は免除となります。ご自身が該当するかどうか不明な場合は、本研究科事務所までお問い合わせください。
3. 校友会費は本学学部出身者、編入学者は免除されます。
4. 演習料・諸会費は改定されることがあります。
5. 博士後期課程の学費・諸会費は、博士後期課程入学時のものが適用されます。

一度提出した書類および納入した登録料、学費・諸会費(春学期分)は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合や、入学までに入学資格を満たさなかった場合には、学費・諸会費(春学期分)のみ返還の対象となります。手続方法等、詳細については、合格者に送付される「入学手続の手引き」をご参照ください。

※本研究科と、本学および本学以外の他の研究科や学部とに、正規学生の身分で重複して在籍することはできません。

### 3. 奨学金

奨学課 web ページ(<https://www.waseda.jp/inst/scholarship/>) または当研究科 Web サイト(<https://www.waseda.jp/folaw/glaw/applicants/scholarship/>) を参照してください。

### III. 募集専修

専攻名	専修名	研究指導担任者				
民事法学専攻	民法	青木 則幸	秋山 靖浩	石田 剛	大澤 慎太郎	大塚 直
		大場 浩之	金子 敬明	三枝 健治	白石 大	橋本 有生
		山口 斉昭	山野目 章夫			
	商法	尾形 祥	黒沼 悦郎	小出 篤	鳥山 恭一	箱井 崇史
		福島 洋尚	若林 泰伸			
	民事手続法	内田 義厚	高田 昌宏	勅使川原 和彦	中本 香織	松村 和徳
		山本 研	渡部 美由紀			
	労働・社会法	大木 正俊	菊池 馨実	竹内 寿	水町 勇一郎	
	知的財産権法	上野 達弘	鈴木 将文	ラデマツハ クリストフ		
	環境法	大塚 直				
経済法	岡田 外司博	中里 浩				
国際関係法(私法)	久保田 隆	白木 敦士	種村 佑介			

専攻名	専修名	研究指導担任者				
公法学専攻	憲法	愛敬 浩二	江原 勝行	金澤 孝	山本 真敬	
	行政法	下山 憲治	田村 達久	人見 剛		
	刑法	遠藤 聡太	大関 龍一	北川 佳世子	杉本 一敏	田山 聡美
		松澤 伸	松原 芳博			
	刑事訴訟法	大澤 裕	小川 佳樹	稗田 雅洋		
	刑事政策	小西 暁和				
国際関係法(公法)	河野 真理子	酒井 啓亘	萬歳 寛之	古谷 修一		

専攻名	専修名	研究指導担任者				
基礎法学専攻	法哲学	※2027年度は募集停止				
	法史学	宮坂 渉	和仁 かや			
	法社会学	高村 学人				
	英米法	安部 圭介	中村 民雄			
	フランス法	大橋 麻也				
	ロシア・東中欧法	渋谷 謙次郎				
	中国法	文 元春				

※上記内容は変更されることがあります。その都度更新しますので、定期的に確認してください。

※募集は、指導教員単位ではなく、専修単位で行ないます。指導教員は学生の研究内容を考慮して決定します。

以上

2026年5月公開

## 早稲田大学大学院 法学研究科

**事務所開室時間：平日10時～16時（土日祝日は閉室）**

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1

<https://www.waseda.jp/folaw/glaw/>

[gradlaw@list.waseda.jp](mailto:gradlaw@list.waseda.jp)